

IT スキルを 教育というフィールドへ

教員資格認定試験は、広く一般社会に人材を求め、教員の確保を図るため、文部科学省が実施している試験です。大学等における通常の教員養成のコースを歩んできたか否かを問わず、教員として必要な資質、能力を有すると認められた者に教員への道を開くことを目的にしています。合格者は、高等学校教諭一種免許状（情報）の授与を受けることができます。

高等学校

高等学校での勤務実績（3年以上）により
一部試験科目免除の制度があります

R8より
「技術士」
追加！

情報 教員資格認定試験

令和8年度試験

第1次試験

5/10 日

第2次試験

9/6 日

受験資格

平成16年4月1日までに生まれ、高等学校を卒業した者、その他大学（短期大学及び文部科学大臣の指定する教員養成機関を含む。）に入学する資格を有する者で、情報処理技術者試験の応用情報技術者試験、高度試験※1、情報処理安全確保支援士試験又は技術士試験（情報工学部門又は総合技術監理部門（情報工学））※2に合格した者。

※1 高度試験とは、ITストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験及びシステム監査技術者試験のいずれかを指します。なお、これらの試験については、平成21年度以降に実施された試験に合格した者に限ります。

※2 技術士については、平成31年度以降に実施された技術士第二次試験に合格した者に限ります。

試験会場

第1次試験：東京 東京流通センター

第2次試験：東京 TKP 新橋カンファレンスセンター

お問い合わせ 独立行政法人教職員支援機構 教員資格認定試験担当
mail shiken@ml.nits.go.jp

<https://www.nits.go.jp/shiken/>

NITS 教員資格認定試験

検索

